



きぬがさ

〈校訓〉 時を守り 場を浄め 礼を正す

No.7 衣笠中学校だより

令和4年10月25日

田辺市立 衣笠中学校

校長 嶮口 善一

〈修学旅行より〉

10月2日から4日までの2泊3日の旅程で、修学旅行に行ってきました。コロナやら台風やらで気をもみましたが、体調不良者も出ずなんとか全行程を終えることができました。他校が東京から他地方に行き先を変更していく中で、本校は東京ということにかなりこだわってきました。保護者の方々からの「是非東京に行かせてやってほしい」という強い願いがあったこと、3年生職員の「保護者の方々がここまで言ってくれているのだからその願いを叶えたい」という強い気持ち、今回の旅行を成功させました。添乗員さんからは、「コロナ禍の中、こんなに保護者から反対意見の出ない修学旅行はなかなかないです」と言われました。右の写真にも表れているように、最高の笑顔がはじけた3日間でした。



〈衣笠未来開発学習について(広報部新聞係より)〉

私たち2年生は「和歌山の梅」を多くの人に知ってもらうために「衣笠未来開発学習」に取り組んでいます。主に2つの部署（広報部、商品開発部）で活動しています。

現在広報部では文化発表会に向けて、ちょっとしたイベントを企画している最中です。また自分たちで「ホームページ」「Twitter（ツイッター）」「Instagram（インスタグラム）」を立ち上げました。そこに至る過程の中でたくさんの学びもありました。

まず自分たちのやりたいことを実現するためには誰の許可が必要で、どのように伝えたら許可がもらえるのかを考えました。学年主任の先生や校長先生からさまざまな許可をもらうため、直接自分たちの想いを伝えに行ったときはものすごくドキドキしました。何度も話し合いを重ねて許可がもらえたときは、ものすごく嬉しかったです。話し合いの中で出てきた問題点や課題に対しては、学年の先生にアドバイスをもらいながら、自分たちで解決することができました。最も頭を悩ませたのは著作権に関する法律の問題でした。そこで法テラスや田辺市内の弁護士事務所に電話で相談し、解決策を見いだしました。JA紀南様には「うめっぴ」（キャラクター）の使用許可がいただけたことに感謝しております。大切に使用させていただきます。

商品開発部では、調理実習に使う食材をVショップ（下三栖店様）で購入させていただき、10月17日に第一回目の調理実習を行いました。

梅が苦手な人でも食べられる料理レシピを開発するために、アンケート調査を行い、自分たちで梅を使用したアレンジレシピを開発しています。今後の活動はSNS（ホームページ、Twitter、Instagram）で随時紹介していきます。またイベント（学習・合唱発表会や参観日等）で発表する予定です。これから3月まで和歌山の梅の魅力を県内外や海外の方々に伝えていきたいと考えています。

これからの活動にもご期待ください！



KINUGA_MIRAI

↑ Instagram



↑ Twitter



↑ ホームページ

令和4年11月号 万呂 公民館報

発行：田辺市万呂公民館

館長：向井 洋一

主事：橘 亜門

田辺市中万呂46番地の3

TEL：25-1554

FAX：81-3740

万呂ってなぜ「万呂」なの？

皆さんは、なぜ万呂が万呂と呼ばれるようになったのか、万呂地名の語源をご存知でしょうか？

今回は、万呂地名の語源について、「郷土史ふるさと万呂」に興味深い記事があったので紹介したいと思います。（以下 抜粋）

【「熊野御幸記」や「紀伊続風土記」、「田辺要史」には、「万呂は牟婁の転」とある。そこで、「マロ」の地名語源を解く鍵は「ムロ」にあると考え「ムロ」の地名を「日本地名小辞典」や郷土史家の玉置善春の「熊野・牟婁という地名」という論文を紐解くと、その語源は

- ①マル（山）より囲まれたところで、入り江や河谷の小盆地をいう…湾形地形説
 - ②神社やその森
 - ③ムレ（蒸れ）から連想される気候温暖説
- 等いくつかあるといわれる。

牟婁の地名は現在西牟婁・東牟婁など郡名にしか残っていないが、最初もっと狭い範囲のもので、その後郡域まで拡大されたものと考えられる。では、その地名の発生源はどこかといえば、筆者は万葉時代からの牟婁の津に比定される田辺湾とその周辺と考えている。牟婁という地名こそ消滅したもののその面影が残されているからである。ムロを構成している音はM音とR音であることから、田辺湾周辺のM音R音の構成による地名を探すといくつか目についた。例えばメラ・モリ・マロであり、それに近いものとしてはミヨロ・メザ・ミスも見いだせる。

つまり、「ムロ」が地名分解して「マロ」や「モリ」、「メラ」等に分散したとも考えられる。

「日本地名学 下」によれば、ムロは青森から九州まで広く分布している。同書の解説によれば「地形的に囲われた所」で河谷や海岸に多く、また山名にもムレ・ムロというものも少なくないという。千葉県丸村も丘陵の続く谷合の村で、廊下状の沖積平野が続き、あたかも「万呂」と同じような地形景観を示している。

これらの事実より万呂はムロと同じく、山に囲まれた小盆地という地形説が正しいのではないかと考えられる。】

結論を言ってしまうえば、万呂の地名に関して明確な語源は分かっていないようです。ですが、地形説が有力で、ムロと同じように山に囲われた小盆地ということから、ムロが地名分解して万呂になったのではないかと考えられているそうです。

以上が現在考えられている万呂の地名語源の説明になります。住んでいる地域について知れば知るほど愛着が湧きませんか？ 今後も万呂の歴史について掲載していきたいと思っていますので、是非ご覧ください。

「口救レシピ」11・12月号のお知らせ

口救レシピ11・12月号を発行します！

今回の口救レシピは、「むせ」について考えました！

なぜ「むせて」しまうのか？あなたの飲み込みは大丈夫？など、飲み込みアップのヒントを色々な視点からお伝えします！

お問合せ：やすらぎ対策課（0739-26-4910）



公民館にてお配りしています！



令和4年度「二十歳を祝う式典」

日時：令和5年1月8日（日）

場所：紀南文化会館 大ホール

対象者：平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方で、次の①②のいずれかに該当する方

①令和4年10月1日時点で市に住民票がある方

②①以外の方で、田辺市内の中学校を卒業した方

※市に住民票がある方には、10月下旬に案内を送付しています。中学校卒業後、市外に住所を移している方で、式典の案内を希望される方は、下記へご連絡ください。

二十歳の意見発表者募集

社会・友人・職場等についてや将来の希望の抱負など、自由な意見を発表してください。

対象者：式典当日に出席可能な方

定員：1名

申込み：11月30日（水）までに2000字程度に意見をまとめて下記へ直接お持ちいただくか、住所・氏名・電話番号を記入の上、メールでお申し込みください。

決定：応募いただいた方の中から書類等選考後、本人に直接お知らせします。選考の結果、意見発表者に選ばれた方には、記念品を進呈します。

問合せ：生涯学習課 公民館係（市民総合センター3階）

TEL：0739-26-4925

mail：shougai@city.tanabe.lg.jp

11月27日（日）は和歌山県知事選挙の投票日です

任期満了に伴う和歌山県知事選挙は11月10日（木）に告示、11月27日（日）に投票が行われる予定です。私たちの声を県政に反映させる代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権したり無効票を投じることなく、有意義な一票を投じましょう。

●期日前投票と不在者投票

投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票制度等をご利用ください。

期間：11月11日（金）から26日（土）までの間

その他詳細につきましては、広報田辺11月号をご覧ください。

問合せ：田辺市選挙管理委員会（TEL：0739-26-9945）

又は、各行政局総務課まで

ロビーの山野草が入れ替わりました！

ロビーや階段踊り場に展示しております山野草は、2週間を目途に随時入替えをしております。可愛らしい山野草が皆様をお迎えしますので、是非お気軽にお越しください。

主事の一押しは、右の写真のダイモンジソウ（大文字草）という植物です。ダイモンジソウは主に山地の日陰がちの湿った岩場や溪谷の岩上に生える多年草です。分布がかなり広いので、変種がいくつもあり、さらに地域差があるので変化に富んでいます。

切れ込みのある円い葉は厚みがあって柔らかく、株の中心から枝分かれする花茎を伸ばして、花径2～5cmの花を多数咲かせます。

名前の由来は、5枚の花弁のうち上の3枚が短く、下の2枚が長い花の形が「大」の字に似ることからきています。野原で寝ころびながら空を見るダイノジのような見た目から「自由」という花言葉がついているんだとか・・・

現在公民館に展示しておりますので、是非ご覧ください。



明るい笑顔 街いっぱい運動

【実施日時】11月1日（火）7:30～8:00

12月1日（木）7:30～8:00

【実施場所】学校、自宅前、交差点など



移動図書館「へんけい号」

【日時】11月1日（火）15:05～15:45

12月1日（木）同上

【場所】万呂コミュニティセンター

※貸出カードをご持参ください。

